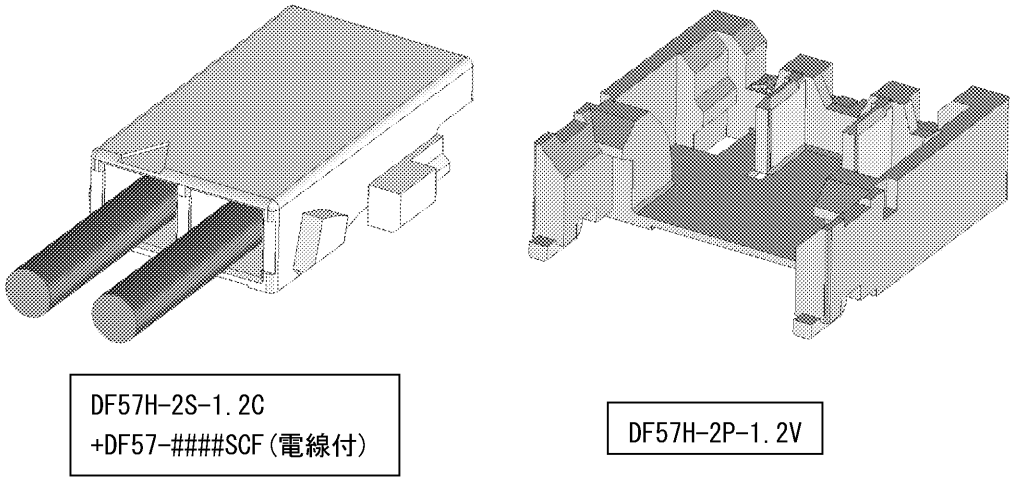
Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

1. 適用範囲

本書は、DF57H-*S-1.2C および DF57H-*P-1.2V の挿入・抜去を行う際の手順について規定するものです。(*：極数)

2. コネクタ品名

品　　名	名　　称
DF57H-*S-1.2C	圧着ソケット
DF57H-*P-1.2V	ヘッダー
DF57-####SCF	圧着端子



DF57H-2S-1.2C
+DF57-####SCF(電線付)

DF57H-2P-1.2V

図 1. DF57H コネクタ

3. 作業手順

3-1. 挿入

3-1-a. 挿入位置合わせ

：圧着ソケットの端面とヘッダーの溝を目安にして、
ピッチ方向の中心がほぼ合う様に位置合わせを行って下さい。

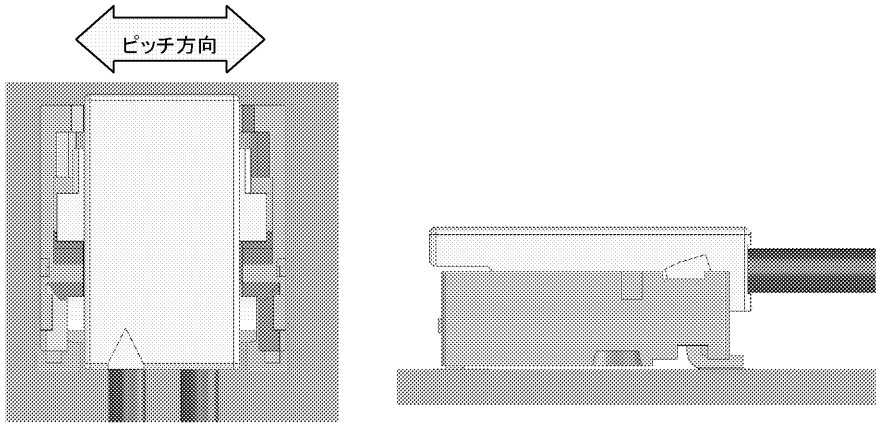


図 2. 挿入位置合わせ方法

	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
⚠					

名　称　TITLE

DF57H 挿抜手順書

HIROSE ELECTRIC CO.,LTD.

APPROVED	KI.AKIYAMA	12.06.22
CHECKED	HK.UMEHARA	12.06.22
DESIGNED	TS.KUMAZAWA	12.06.21
WRITTEN	TS.KUMAZAWA	12.06.21

技 術 指 定 書　TECHNICAL SPECIFICATION　ATAD-H0652　⚠　1 / 4

FORM HC0011-9-1

3-1-b. 仮挿入

：圧着ソケットの電線側を挿入方向に軽く押して、圧着ソケットを斜めの状態にして下さい。

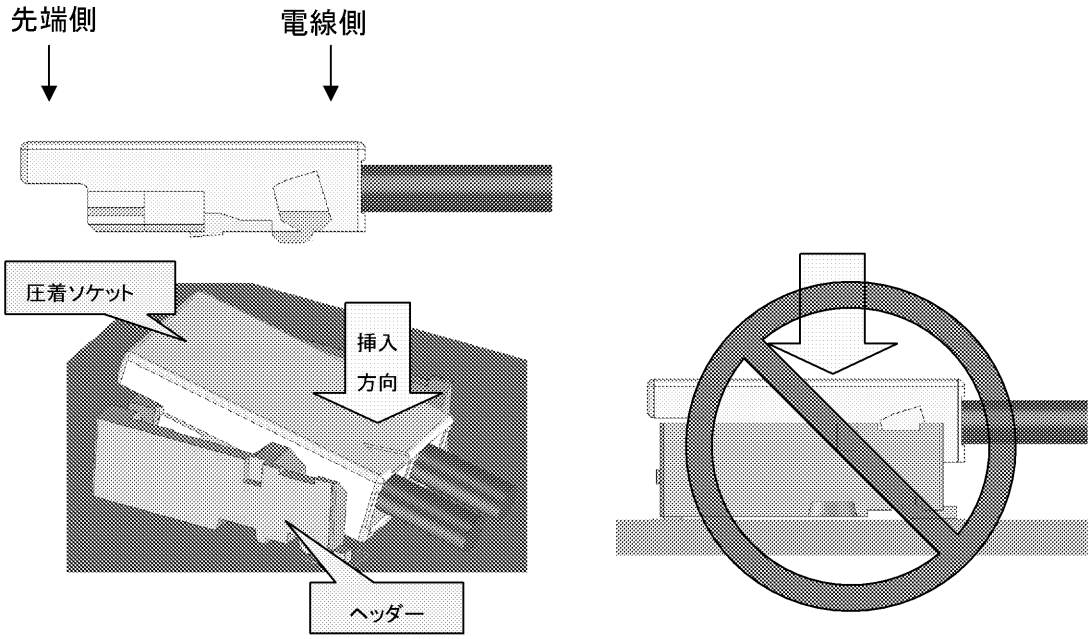


図 3. 仮挿入方法

禁止マーク図の様に、仮挿入せずに圧着ソケット全面を押して挿入すると、圧着ソケットのロック部が破壊し、ロック強度が弱くなりますので、ご注意ください。

3-1-c. 本挿入

：圧着ソケットの電線側が浮かないように押さえながら、先端側を押して、挿入して下さい。（電線側が浮いてしまうと、ロックが掛からない恐れがあります。）

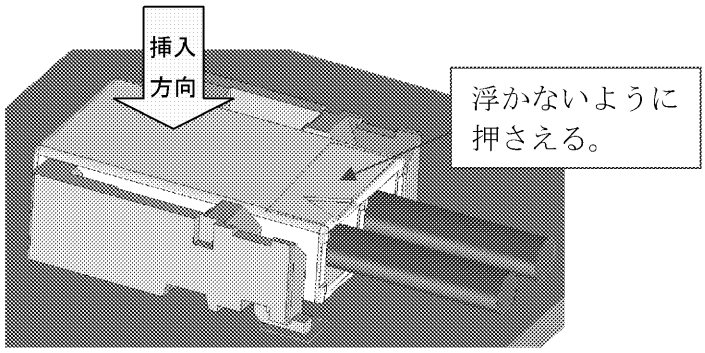


図 4. 本挿入方法

嵌合時は端(No.1 側及び反対側)での作業は避け、中央付近を操作し、全体に力が均一になるようにしてください。

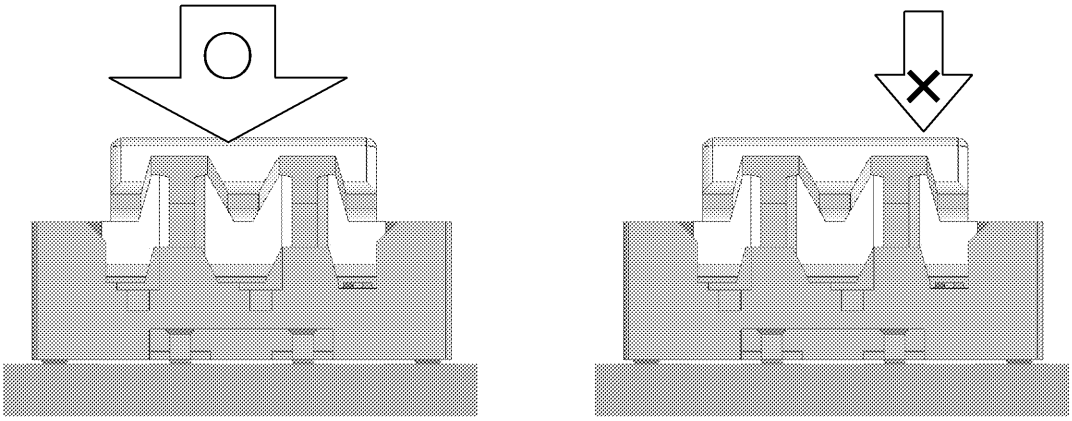


図 5. 嵌合荷重位置

Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

3-1-d. 嵌合確認

：圧着ソケットが確実に嵌合されていることを確認下さい。
片側が浮いたり、斜めに嵌合されている場合は、一度嵌合を外して
再度嵌合し直して下さい。嵌合の外し方は 3-2. 嵌合抜去をご確認下さい。

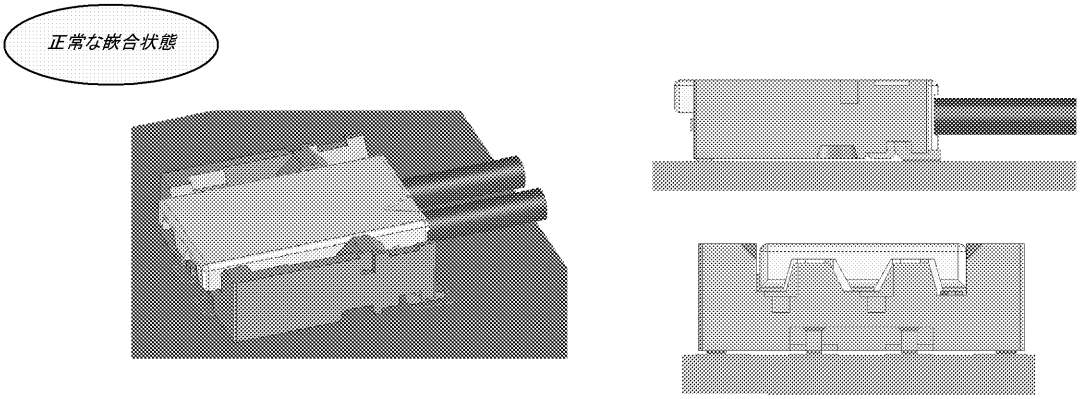


図 6. 嵌合確認

3-2. 嵌合抜去

3-2-a. 抜去

：引き上げ用突起に爪又は指を引掛けて、上方向へ持ち上げてロックを解除してから、
抜去して下さい。
注）引き上げ用突起を持ち上げる際、圧着ソケットの電線側を押していると
コネクタが破損する恐れがありますので、押さないようにして下さい。

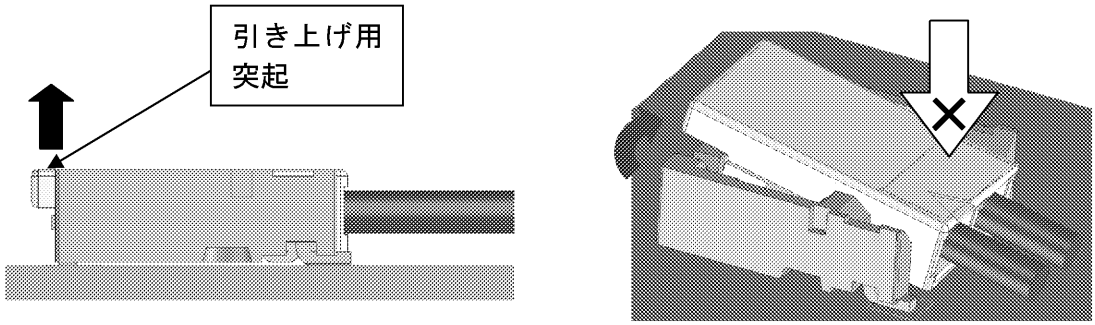


図 7. 嵌合抜去方法

抜去時は、引き上げ用突起の端での作業は避け、中央付近を操作し、全体に力が
均一になるようにしてください。

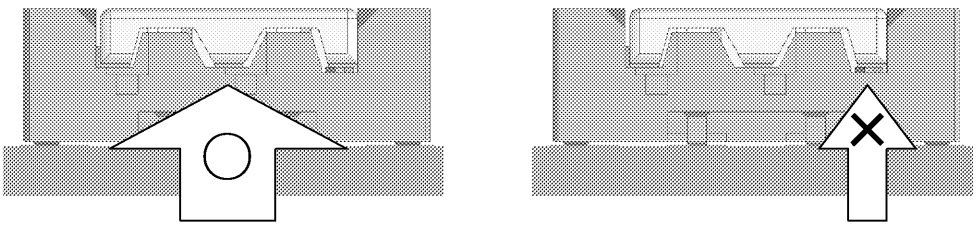


図 8. 嵌合抜去引掛け位置

Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

コネクタ抜去時には引き上げ用突起をご使用下さい。
ケーブルを引っ張って抜去を行いますと、断線、コネクタの破損が発生します。

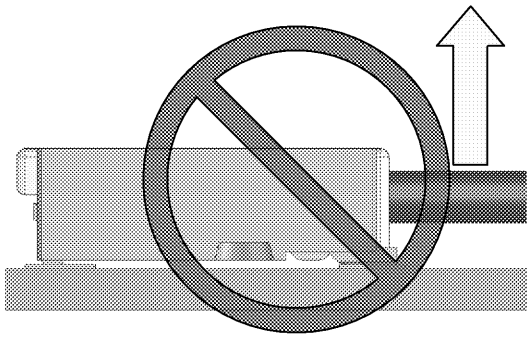


図 9. 禁止嵌合抜去方法

4. 注意事項

・電気を流したまま挿抜は行わないでください。
・コネクタに過大な外力が加わりますと、障害や破損を引き起こす場合がありますので、
無理な挿抜、落下衝撃、無理なケーブルの引っ張りや引き回しがないようにご配慮ください。

Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.